⑹　手続における交渉の有無　無。
⑺　契約書の作成の要否　要。
⑻　当該工事に直接関連する他の工事の請負契約を当該工事の請負契約の相手方との随意契約により締結する予定の有無　無。
⑼　技術提案書のヒアリングは、必要に応じて行う。
⑽　ＶＥ提案の採否　ＶＥ提案の採否については、競争参加資格の確認の通知に併せて通知する。
⑾　関連情報を入手するための照会窓口　上記４⑴と同じ。
⑿　一般競争参加資格を有していない者の参加　上記２⑶に掲げる一般競争参加資格を有していない者も上記４⑶により技術提案書等を提供することができるが、競争に参加するためには、開札の時において、当該資格の認定を受け、かつ、競争参加資格の確認を受けていなければならない。
⒀　詳細は入札説明書による。
6　Summary
⑴　Official in charge of disbursement of the procuring entity : Mitsuo Takeda, Trustee (In charge of Finance, Research, Graduate School) Vice President (In charge of Special Mission Strategy), Shinshu University, National University Corporation
⑵　Classification of the services to be procured : 41
⑶　Subject matter of the contract : Construction work of for international science innovation base (tentative name), Nagano, Shinshu University
⑷　Time-limit for the submission of application forms and relevant documents for the qualification : 5 : 00 P.M. 19, December 2013
⑸　Time-limit for the submission of tenders by electronic bidding system : 3 : 00 P.M. 30, January 2014 (tenders brought along : 3 : 00 P.M. 30, January 2014 or tenders submitted by mail : 3 : 00 P.M. 30, January 2014)
⑹　Contact point for tender documentation : Division of Environment Planning, Shinshu University, 3―1―1 Asahi Matsumoto-shi, Japan 〒390―8621 TEL 0263―37―2149

入札公告（建設工事）

次のとおり一般競争入札に付します。
平成25年11月29日
国立大学法人信州大学
契約担当役　理事　武田　三男
◎調達機関番号　415　◎所在地番号　20

○第３号

1　工事概要等
⑴　品目分類番号　41
⑵　工事名　信州大学国際科学イノベーション拠点（仮称）新営機械設備工事
⑶　工事場所　長野県長野市若里４―17―１　信州大学長野（工学）キャンパス構内
⑷　工事概要　信州大学国際科学イノベーション拠点（仮称）（鉄骨造、地上７階、地下１階建、延面積10,226㎡　他附属実験室など２棟　鉄筋コンクリート造、地上１階建、延面積128㎡）の新営機械設備工事。
なお、関連する建築一式工事、電気設備工事は別途発注される予定である。
⑸　工期　平成26年３月31日まで
⑹　使用する主な資材　吸収式冷凍機１台、水冷ヒートポンプ熱源ユニット42台、外調機約５台（デシカント含む）、水冷ヒートポンプマルチ空調室内機約210台、全熱交換器約128台、ドライルーム設備１式　ほか
⑺　本工事は、工事施工について「ＶＥ提案とＶＥ提案に基づく施工計画」及び「工事全般の施工計画」（以下、「技術提案書」という。）を受け付け、価格と価格以外の要素を総合的に評価して落札者を決定する総合評価落札方式を実施する工事である。
⑻　本工事は、建設工事に係る資材の再資源化等に関する法律（平成12年法律第104号）に基づき、分別解体等及び特定建設資材廃棄物の再資源化等の実施が義務付けられた工事である。
⑼　本工事は、競争参加資格確認申請、資料提出及び入札を電子入札システムで行う対象工事である。
電子入札は、文部科学省電子入札システムホームページ（http://portal.bid.mext.go.jp）の電子入札システムにより行う。
なお、紙入札方式参加を希望する場合は、紙入札方式参加承諾願（入札説明書別紙様式１）を発注者に対し持参又は郵送により提出しなければならない。
2　競争参加資格
⑴　国立大学法人信州大学契約事務取扱規程（以下「契約事務取扱規程」という。）第５条及び第６条の規定に該当しない者であること。
なお、未成年者、被保佐人又は被補助人であって、契約締結のために必要な同意を得ている者は、同第５条中、特別の理由がある場合に該当する。
⑵　会社更生法に基づき更生手続開始の申立てをした者又は民事再生法に基づき再生手続開始の申立てをした者にあっては、手続開始の決定を受けた後に審査を受けた一般競争参加者の資格を有する者であること。
⑶　文部科学省において管工事の一般競争参加者の資格（会社更生法に基づき更生手続開始の申立てをした者又は民事再生法に基づき再生手続開始の申立てをした者にあっては、手続開始の決定を受けた後に審査を受けた一般競争参加者の資格をいう。）を有し、「一般競争参加者の資格」（平成13年１月６日文部科学大臣決定）第１章第４条で定めるところにより算定した点数（一般競争（指名競争）参加資格認定通知書の記２の点数）が1,100点以上であること。
⑷　平成10年度以降に、元請として完成・引渡しが完了した鉄骨鉄筋コンクリート造、鉄筋コンクリート造又は鉄骨造で地上５階建以上かつ延べ面積6,000㎡以上の教育・研究施設、福祉施設、行政施設の新営機械設備工事又は全面的な改修機械設備工事を施工した実績を有すること。（共同企業体の構成員としての実績は、出資比率が20％以上のものに限る。）
⑸　次に掲げる基準を満たす主任技術者又は監理技術者を当該工事に専任で配置できること。
①　一級管工事施工管理技士又はこれと同等以上の資格を有する者であること。なお、「これと同等以上の資格を有する者」とは、これらと同等以上の資格を有するものとして国土交通大臣若しくは建設大臣が認定した者であること。
②　平成10年度以降に、元請として完成・引渡しが完了した上記２⑷に掲げる工事の施工の経験を有する者であること。
③　監理技術者を配置する場合の監理技術者にあっては、監理技術者資格者証及び監理技術者講習修了証を有する者であること。
⑹　本学から「建設工事の請負契約に係る指名停止等の措置要領について」（平成18年１月20日付け17文科施第345号文教施設部長通知）に基づく指名停止を受けている期間中でないこと。
⑺　上記１に示した工事に係る設計業務等の受託者（協力を受ける他の建設コンサルタント等を含む。以下同じ。）又は当該受託者と資本若しくは人事面において一定の関連がある建設業者でないこと。
⑻　入札に参加しようとする者の間に資本関係又は人的関係がないこと。（上記２⑷の基準に該当する者のすべてが共同企業体の代表者以外の構成員である場合を除く。）
3　総合評価に関する事項
⑴　落札者の決定方法
①　入札参加者は、「価格」及び「技術提案書」をもって入札を行い、次の㋐、㋑の要件に該当する者のうち、⑵②によって得られる数値（以下「評価値」という。）の最も高い者を落札者とする。
㋐　入札価格が予定価格の制限の範囲内であること。
㋑　評価値が、標準点を予定価格で除した数値（基準評価値）に対して下回らないこと。
②　①において、評価値の最も高い者が２人以上ある時は、くじを引かせて落札者を決定する。